

日本原価計算研究学会・IVI 共催・産学連携コストフォーラム

第2回 IoTとコストマネジメント・シンポジウム

Theme

「IoTとコストマネジメント」

今年度の産学連携コストフォーラムは、昨年度に引き続き、「IoTとコストマネジメント」をテーマに実施します。2017年5月に、日本原価計算研究学会とIVI (Industrial Value Chain Initiative) とのジョイントの研究会を立ち上げ、以来、月に1回のペースで研究会を開催してまいりました。以下の要領で、日本原価計算研究学会とIVIの共催により産学連携コストフォーラムを開催いたします。今年度は、日本原価計算研究学会賛助会員・株式会社KOSKAの協力のもと、武州工業株式会社、小島グループ・丸和電子化学株式会社において実施した実証実験を中心に報告を行います。今年度は、継続的にIoTデータを取得しているからこそわかることはなにか、IoTデータと会計データとの結合、採算管理、原価改善、原価企画との関係など、広い視野から検討してまいります。日本原価計算研究学会の会員、IVI会員でなくても参加できますので多くのご参加をお待ちしております。

日時

2019年3月19日(火) 13:30 - 16:40

※ 開場 13:00

場所

一橋大学 一橋講堂

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

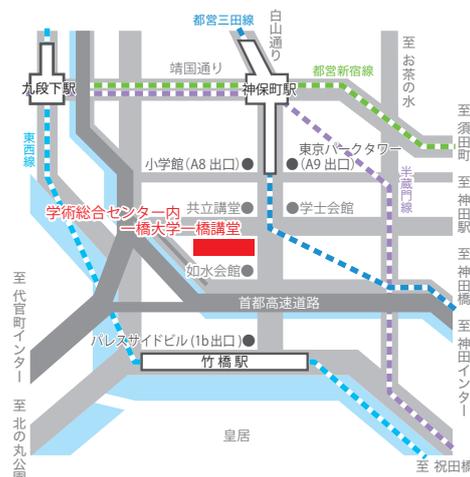
東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅(A8・A9 出口)

徒歩4分、東京メトロ東西線 竹橋駅(1b 出口)徒歩4分

WEB サイト

<http://www.jcaa-net.org/forum/>

シンポジウムの追加情報やプログラムの変更などは、日本原価計算研究学会・産学連携コストフォーラムのサイトでアナウンスしますので、随時ご確認ください。



■ 申し込みの必要はありません。会員・非会員を問わず入場無料です。

当日、定員の500名を超過した場合は、会場のキャパシティの関係で入場できない場合がございます。先着順でご入場いただきますので、お早目にご来場ください。開場は13時です。

■ 会場での資料配布は行いません。

シンポジウムの前々日にあたる3月17日中に、WEBサイトに当日の資料をUPする予定です。シンポジウム当日、会場での資料配付は行いません。

Schedule

総合司会：高鹿初子氏（富士通株式会社） ※討論者については、追加や変更の可能性がございます。

13:00-	開場
13:30 - 13:40	開会あいさつ 松尾 貴巳氏（日本原価計算研究学会会長・神戸大学） 趣旨説明 河合 久氏（プロジェクト代表・中央大学）
13:40 - 14:05	「生産現場のデータをお金に変える方法」 西岡 靖之氏（IVI 理事長・法政大学）
14:10 - 14:30	「IoT データ活用のための原価計算理論の構築」 尾畑 裕氏（一橋大学）
14:30 - 14:40	休憩
14:40 - 14:50	「実証実験の全体像」 曾根 健一朗氏（株式会社 KOSKA）
14:50 - 15:45	実証実験報告セッションⅠ 「武州工業株式会社における実証実験をめぐって」 報告 林 英夫氏（武州工業株式会社）・町田 武範氏（武州工業株式会社）・ 曾根 健一朗氏（株式会社 KOSKA）・樋口 海氏（株式会社 KOSKA） 討論 河合 久氏（中央大学）・中原 國尋氏（公認会計士）・ 片岡 洋人氏（明治大学）・王 志氏（上智大学）
15:45 - 16:40	実証実験報告セッションⅡ 「小島グループ・丸和電子化学株式会社 における実証実験をめぐって」 報告 成瀬 優一氏（丸和電子化学株式会社）・兼子 邦彦氏（小島プレス工業株式会社）・ 大島 啓輔氏（小島プレス工業株式会社）・曾根 健一朗氏（株式会社 KOSKA）・ 樋口 海氏（株式会社 KOSKA） 討論 柊紫 乃氏（愛知工業大学）・尾畑 裕氏（一橋大学）
-16:40	閉会

お問い合わせこちら

cost-forum@jcaa-net.org